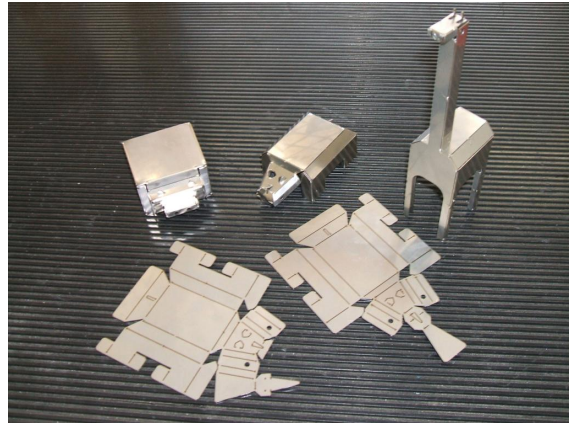




「出前型体験入校」のご案内

～職業技術校のものづくり等について理解を深めませんか～



神奈川県立東部総合職業技術校

かなテクカレッジ東部

『出前型体験入校』

～ 職業技術校のものづくり等について理解を深めませんか ～

かなテクカレッジ東部では、当校の訓練施設・設備を活用した「体験入校」を実施しておりますが、新たに職業訓練指導員が直接、高等学校等を訪問し、当校の訓練コースに関するものづくり等を体験していただくプログラムを実施します。

〈プログラム〉

I 当校の概要説明

II 体験プログラム（内容、時間、対象人数、必要機材など詳細は別紙）

※ 以下から希望する体験を選択してください。なお、複数分野をご希望される場合には、ご相談ください。

- ①「抜き型によるペンダント作成」 1
- ②「電気工事体験」 3
- ③「スチルス製アニマル模型作り」 5
- ④「関守石の作り方」 7
- ⑤「クリーニング基礎」 9
- ⑥「車イス介助」 11
- ⑦「手洗いチェッカーによる手指の洗い方」 13

III 質疑応答

〈問い合わせ先〉

神奈川県立東部総合職業技術校（〒230-0034 横浜市鶴見区寛政町28-2）

工業技術・継承課（江尻・藤井）

TEL：045-504-2812（直通）

FAX：045-504-2801

※日程、時間、内容、人数規模などにつきまして、遠慮なくご相談ください。また、当校の概要説明、技術校生募集案内のみの出張にも応じますので、ご相談ください。

課題名（抜き型によるペンダント作成）



マシニング&CAD/CAMコース体験課題

【記載内容】

- 課題内容 ・板厚2.0mmの銅板を打ち抜きハートのペンダントを作ります。
- 作業時間 ・打ち抜き、穴あけ、ミガキを行い、30分程度
- 対象者数 ・10名～20名程度
- 技術校が準備するもの・紙やすり、研磨剤、ボールチェーン、ウエス、銅板、金型、豆ジャッキ
卓上ボール盤等を用意します。
- 準備していただくもの・100V電源（ドリル電源）、作業テーブル（磨き作業及び穴あけ作業
が出来るもの）
- その他 ・手を切ってしまう可能性があるので、当日は職員の指示に従って、注意
して作業していただきます。

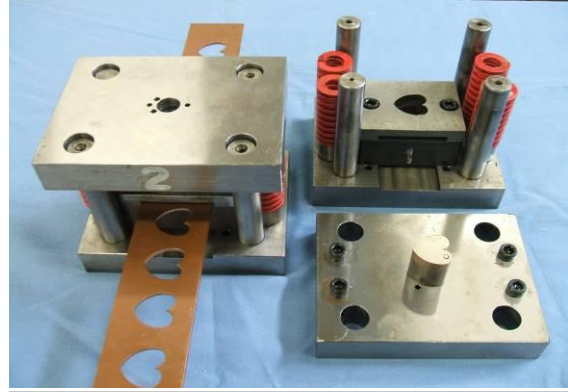
作業工程表

NO1



ペンダント作成に必要なものは技術校で用意します。

NO2



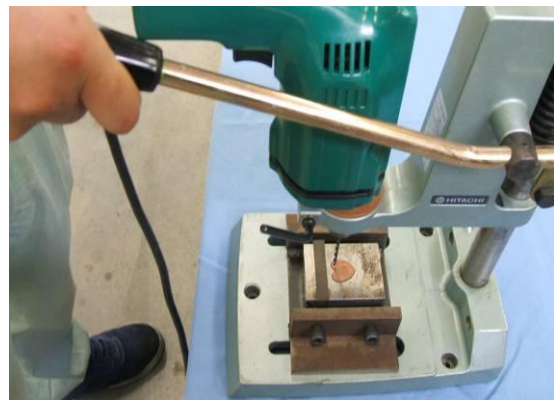
銅板を打ち抜く為の金型です。マシニング&CAD/CAMコースの総合実習で制作したものです。

NO3



豆ジャッキを手動で操作し、銅板を打ち抜きます。

NO4



打ち抜いたペンダントにボールチェーンを通す穴を開けます。(穴あけは指導員が行います。)

NO5



やすりや研磨剤を使いペンダントの表面の磨きや面取りを行います。

NO6



穴にボールチェーンを通して完成です。(写真はハートのペンダントです。)

課題名（電気工事体験[照明回路の接続]）



電気コース体験課題

- 課題内容 ・ブレーカー、スイッチ、ソケットなど実際の電気工事に使われる材料を使って、机上で照明の回路を製作します。
- 作業時間 ・説明、道具や材料の使い方の練習のあと作業に入ります。完成後の点灯試験まで、全体で1時間程度になる予定です。（ご都合に合わせて若干の調整をすることが可能です。）
- 対象者数 ・10名程度（※作業は2人1組で行います。3人1組の場合15名程度までは対応可能です。）
- 技術校が準備するもの ・材料、工具など一式は技術校で用意します。
- 準備していただくもの ・作業台として机(作業1組当り教室用なら4つ、長机なら2つ程度)をご用意ください。また、説明用にホワイトボードか黒板が必要です。
- その他 ・道具(ドライバー、刃物)や材料(電線の切断面の突起や器具内面の金属部分)などで負傷する可能性がありますので、当日は指導員の指示をよく聞いて注意して作業していただくようお願いします。

作業工程表

NO1



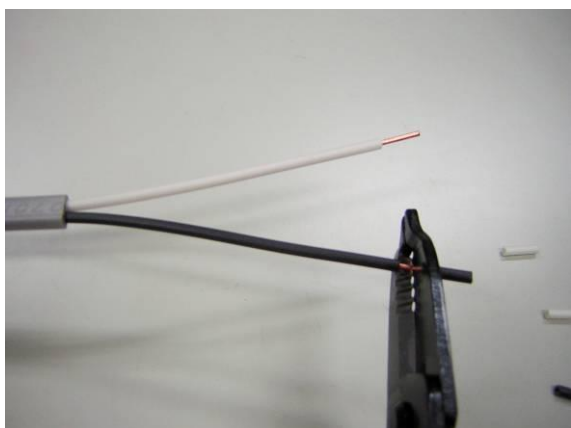
材料をそろえて確認します。
(※材料は技術校用意)

NO2



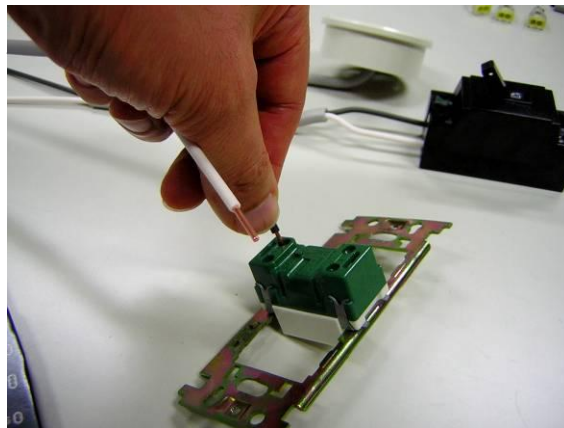
必要な長さを確認しながらケーブルを切断します。

NO3



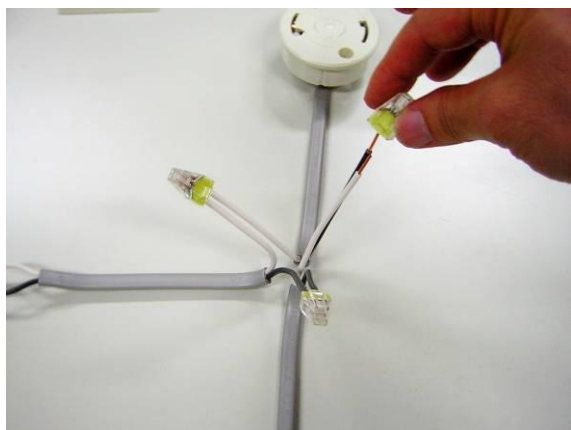
接続する部分の”外装””被覆”を剥ぎ取ります。

NO4



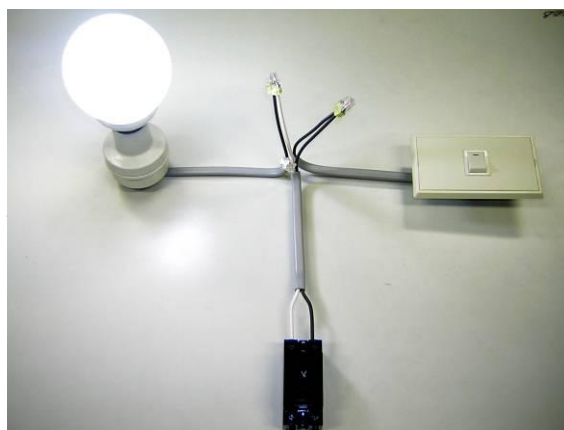
器具を取り付けます。

NO5



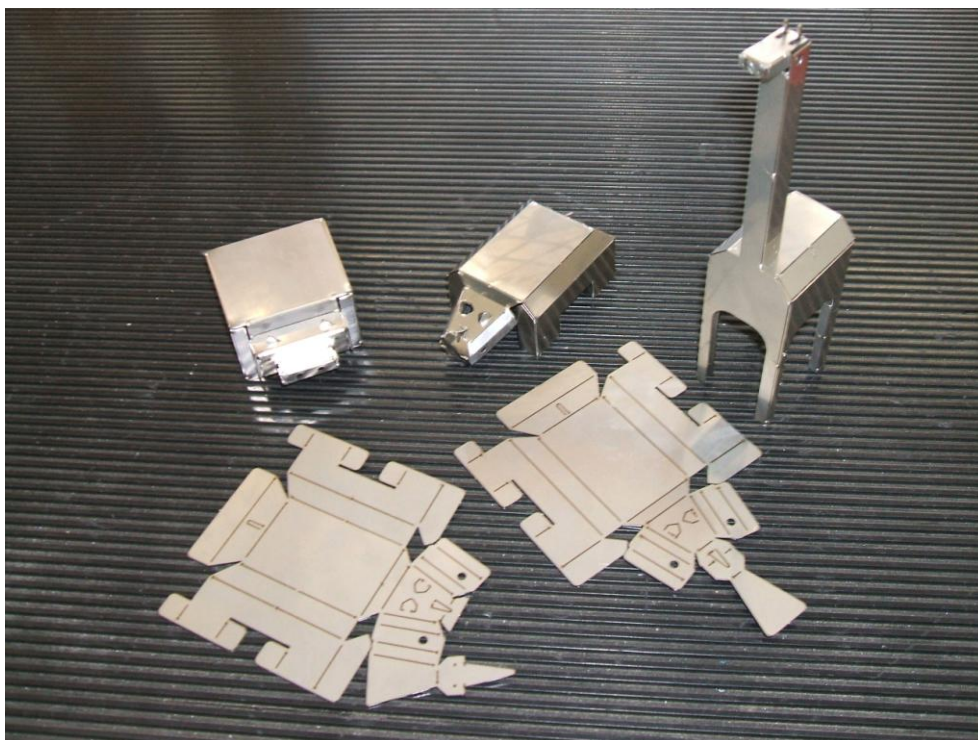
ケーブルどうしを接続する部分の配線を完成させます。

NO6



完成！実際に100Vの電源を接続して電球が点灯することを確認します。

課題名（ステンレス製アニマル模型づくり）



溶接・板金コース体験課題

- 課題内容 ・レーザ切断したステンレスの型板を、きれいに磨いた後、曲げ加工して作ります！
- 作業時間 ・磨き・曲げ加工を行い、完成まで30分～50分程度。（レーザ除く）
- 対象者数 ・10～20名程度（※1種類の課題で指導員1名の場合）
- 技術校が準備するもの ・紙やすり、研磨剤、ペンチ、つかみ箸などを用意します。
- 準備していただくもの ・ウエス（キッチンペーパーなどでも可）を用意してください。
- その他 ・手を切ってしまう可能性があるため、当日は職員の指示に従って、注意して作業していただきます。

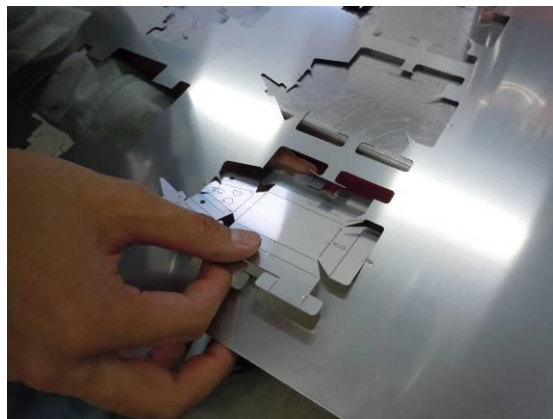
作業工程表

NO1



レーザー切断「データをレーザーに送り切断します。」
(※技術校で切断)

NO2



切断した材料の取り出し
(※技術校にて)

NO3



磨き作業「紙やすりや研磨剤を使って、きれいに磨きます。」

NO4

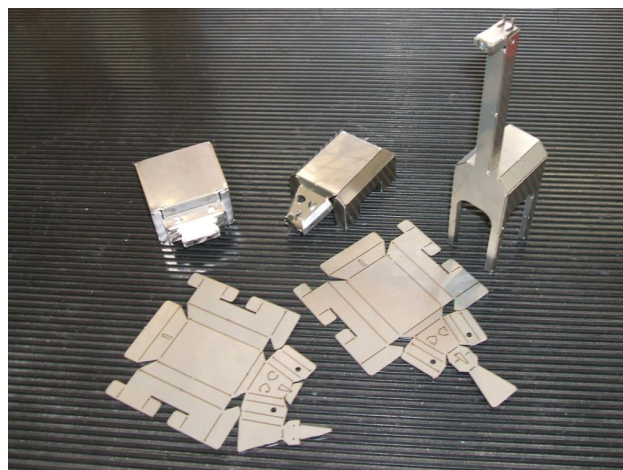


折り曲げ作業「ペンチ等を使用し、順序良く丁寧に曲げ加工を行います。」

NO5



最後に形を整えて、完成！
(写真はサイとコブタです)



課題名 ^{せきもりいし}（関守石の作り方）



造園コース体験課題

- 課題内容 ・川石(拳の大きさ)にカラー^{ひも}紐を編みこんで文鎮を製作します。
- 作業時間 ・ビデオ、プリント説明、石とカラー^{ひも}紐選びのあと作業に入ります。全体で1時間程度になる予定です。(ご都合に合わせて若干の調整をすることが可能です。)
- 対象者数 ・10名程度
- 技術校が準備するもの ・材料、工具など一式は技術校で用意します。
- 準備していただくもの ・テレビ、ビデオデッキ、作業台として机(作業1組あたり、教室用なら10つ、長机なら4つ程度)をご用意ください。
- その他 ・机の上の資料をかわいい関守石(文鎮)で飾りましょう。

※関守石とは本来、茶庭などの園路に置かれる物で、この石が置かれていた場合、「これより先は入ること遠慮していただきたい」の意があります。本物の関守石は、10～15cmの大きさで、シュロ縄という黒い^{ひも}紐だけでつくりませんが、この課題はカラー^{ひも}紐を用いて文鎮にアレンジしたものです。

作業工程表

NO1



石と好きな紐の色を2色選びましょう。
(※材料は技術校用意)

NO2



長い紐の中央に輪を作り、石の底にあてます。

NO3



底の輪が菱形になるようにします。

NO4



表にひっくり返して、短い紐を斜めに通します。

NO5



4本の紐を井桁に編みこんでいきます。

NO6



関守石の文鎮の完成！
100点のテストのうえに乗せてみましょう。

課題名（クリーニング基礎）



ビル設備管理コース体験課題

- 課題内容 ビル設備管理業務の一つであるクリーニングの基礎を、ポリッシャー等の専門道具を使い体験していただきます。
- 作業時間 道具や材料の使用方法等の説明後、作業に入ります。体験作業としては終了まで概ね1時間（乾燥含めると3時間）になる予定です。（ご都合に合わせて若干の調整をすることが可能です。）
- 対象者数 10名程度
- 技術校が準備するもの 道具等は技術校で用意します。
- 準備していただくもの 説明用にホワイトボードか黒板をご用意ください。
- その他 電動の道具等を使用するため、当日は指導員の指示をよく聞いていただき、注意して作業していただくようお願いします。

作業工程表

NO1



清掃用道具等を準備します。
(※技術校用意)

NO2



掃き掃除をします。

NO3



モップがけをします。

NO4



ポリッシャーを使用し、床を磨きます。

NO5



ワックスをかけ、乾燥させます。

NO6



教室がきれいになります。

課題名（車イス介助）



ケアワーカーコース体験課題

- 課題内容 ・ 高齢者にとって安心安全な車椅子介助を体験的に習得します。
- 作業時間 ・ 介助方法の説明と体験を合わせて、概ね40～50分
- 対象者数 ・ 20～30名程度
- 準備していただくもの ・ 動きやすい服装（スカート不可）
- 技術校が準備するもの ・ 車イス、円座（クッション）などを用意します。
- その他 ・ 体験した気持ちを皆さんで発表して、介護に臨む姿勢を一緒に習得していきたいと思います。

作業工程表

NO1



ベッドから車イスへの乗移介助

NO2



車椅子のひろげ方

NO3



車イスの押し方

NO4



段差の乗り越え方

課題名（手洗いチェッカーによる手指の洗い方）



給食調理コース体験課題

- 課題内容 ・ 職業として食事づくりをする人の手洗いを学びます。
- 作業時間 ・ 1 時間程度
- 対象者数 ・ 10 名程度
- 技術校が準備するもの ・ 手洗いチェッカー、蛍光剤入りクリーム、手指用石鹸液、手指用アルコールスプレー、ペーパータオル等一式は技術校で用意します。
- 準備していただくもの ・ 水道設備（手洗い場）、蛇口5個程度で同時に5名程度が手洗い可能な場所、手洗いチェッカー等を置く机
- その他 ・ 手肌に傷や手荒れがある方、石鹸やアルコール等の薬剤に過敏な方は参加を見合わせていただくことがあります。

作業工程表

NO1



手に蛍光剤入りのクリームを塗り、ブラックライトに当てるとクリームを塗った部分が青白く光って見えます。

NO2



石鹼液を使用し、手洗いをした後にブラックライトに当てると、洗い残した部分が光って見えます。クリームが残らないように洗う方法を実践します。